

厳しい財政状況 健全化に向け大胆な改革を

その他の質問
○ごみ処理コスト削減の取り組み

京西 且哲 議員

【問】財政の健全化が最重要課題である本市では、5年間の財政推計を市内の予算説明会で提示し、職員に厳しい状況を認識してもらったうえで、予算要求することを求めている。
しかし、事務的経費は前年度並みの要求であり、事業の廃止も先送りするため

例年どおりの予算編成となり、財政担当の示す主旨が全く反映されていない。
また、進行中の行財政新改革プランも目標値の達成が難しい項目があり、財政の硬直化はますます進むと予想される。

財政構造の抜本的な見直しが必要と考えるが、今後の方針について聞きたい。

【答】厳しい財政状況のなか、市長公約をはじめ、地方創生や人口減少対策、子育て支援など、ただちに取組まなくてはならない課題がある。関係各課で連携をとりながら、財政状況を勘案したうえで予算編成に取り組んでいる。

また、行財政新改革プランには、すぐに効果の現れないものや計画どおり進ん

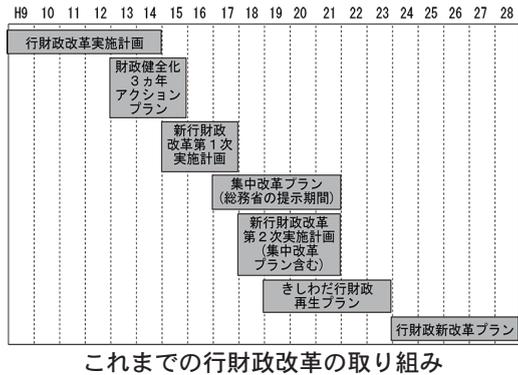
一過性でない 観光の取り組みを

米田 貴志 議員

【問】現在の観光振興計画は、平成28年度が最終年度であるが、今後示される次期計画のポイントについて聞きたい。

【答】現在の計画では、市民や地域が主体となつてまちの価値を再発見し、おもてなしの心をもって創出していくまちづくり観光をコンセプトとしている。

次期計画では、それらを継承しつつ、2020年の東京オリンピックを観光PRの機会として捉える。また、観光振興が地域経済の活性化につながることも認識し、計画を策定したい。
【問】空家等対策の推進に関する特別措置法が制定された。関係のある部署は多岐にわたるが、どう連携していくのか。また、ベースとなる計画や協議の場についてどのようか考えるか。
【答】空き家については、環境、衛生、景観、防災などの面で社会問題になっており、これらの関係部局が連携できるように、対策会議を設置する。さらに、その中に専門部会を設け、空き家の現状分析や活用、適切に管理されていない空き



でいないものもある。まずは、現在のプランの着実な推進に努めるとともに、効果見込み額の整理、課題の検討を進めながら、財政の安定化に向け、後続のプランについて検討する。

8人の議員による 一般質問 その2

既存集落を守るため 実態に合った区分に

金子 拓矢 議員

【問】市街化調整区域は、新たな市街化が抑制される地域であるため人口流入が少なく、よって当然、少子高齢化の速度が速くなり、地域コミュニティの崩壊が危惧されている。

【答】現在の府が示す基準では、既存集落であることをもって、新たに市街化区域へ編入することは難しい。しかし、豊かなコミュニティの形成は、地域の活性化に不可欠な要素であるので、地域特性を生かした土地利用を進め、定住人口を維持していく方策を検討する。
また、市街化調整区域内



地域コミュニティの保全を

災害時の重要拠点 万全な医療態勢を

雪本 清浩 議員

【問】大規模災害発生時、市民病院には、平常時の患者に加え、多数の負傷者の治療が求められる。備蓄している水、医療品などについて聞きたい。
また、患者のカルテが電

源に関するは、停電し
【答】水の確保については、水道が停止した場合でも、病院内の全使用水量を賄うことができる。今年秋頃に導入する予定である。
医薬品は、入院・外来患者用に3日分程度を常時確保し、さらに薬品卸業者とは、非常時における薬品納入の協力体制を整えている。なお、シーツや毛布、食料などは、病院内の売店業者との間で、災害時に最大限の援助が得られるよう合意している。



病院地下にある自家発電機

【問】大規模災害発生時、市民病院には、平常時の患者に加え、多数の負傷者の治療が求められる。備蓄している水、医療品などについて聞きたい。
また、患者のカルテが電

【問】市街化調整区域は、新たな市街化が抑制される地域であるため人口流入が少なく、よって当然、少子高齢化の速度が速くなり、地域コミュニティの崩壊が危惧されている。